

平成 17 年 9 月 21 日
修正：平成 17 年 10 月 5 日
気象庁観測部

配信資料に関する技術情報（気象編）第 204 号 ～FM12 SYNOP 地上実況気象通報式の改正について～

1 改正内容

これまで、地上実況気象通報式 (FM12 SYNOP) による降水量の通報は、第 1 節 6RRR_{t_R} 群を使用し、00 時及び 12 時 (UTC) に前 12 時間降水量 ($t_R=2$) を報じていましたが、我が国を含む WMO 第 II 地区における通報規約の改正により、降水量の通報はこれまでの前 12 時間降水量に加え、06 時及び 18 時 (UTC) には第 1 節 6RRR_{t_R} 群を使用して前 6 時間降水量 ($t_R=1$) を報じます。

2 通報例

06UTC における通報例を別紙に示します。

WMO 第 II 地区内の各国の地上実況気象通報においても、順次 6 時間降水量が付加されます。

3 変更時期

気象庁では、全国の气象台及び測候所（特別地域気象観測所を除く）において平成 17 年 11 月 2 日 06 時 (UTC) から前 6 時間降水量の通報を開始します。ただし、以下の地点については平成 18 年 1 月から順次開始します。

表 平成 18 年 1 月から順次、前 6 時間降水量の通報を開始する地点（国際地点番号：地点名）

47677：三宅島、47741：松江、47744：米子、47747：豊岡、47750：舞鶴、47755：浜田、 47759：京都、47765：広島、47770：神戸、47777：和歌山、47780：奈良、47836：屋久島、 47893：高知、47895：徳島、47899：室戸岬、47912：与那国島、47918：石垣島、47927：宮古島、 47936：那覇、47942：沖永良部、47945：南大東島
--

注) これらの地点では、平成 18 年 1 月までは従来どおり、06・18 時 (UTC) においては $i_R=4$ として 6RRR_{t_R} 群は省略して報じます。

通報例 (06UTC)

前 6 時間降水量があった場合 (例 : 前 6 時間降水量 = 1.5mm)	
改正後	例 降水指示符 $i_R = 1$ (6 群を第 1 節に含む) 47678 <u>1</u> 1/70 80618 10185 20180 39999 40181 51015 <u>60021</u> 78082 882// 555 10210=
現在	例 降水指示符 $i_R = 4$ (6 群を第 1 節に含まない) 47678 <u>4</u> 1/70 80618 10185 20180 39999 40181 51015 78082 882// 555 10210=

前 6 時間降水量がなかった場合	
改正後	例 降水指示符 $i_R = 1$ (6 群を第 1 節に含む) 47678 <u>1</u> 2/70 80618 10185 20180 39999 40181 51015 <u>60001</u> 882// 555 10210=
現在	例 降水指示符 $i_R = 4$ (6 群を第 1 節に含まない) 47678 <u>4</u> 2/70 80618 10185 20180 39999 40181 51015 882// 555 10210=

前 6 時間降水量が欠測の場合	
改正後	例 降水指示符 $i_R = 1$ (6 群を第 1 節に含む) 47678 <u>1</u> 1/70 80618 10185 20180 39999 40181 51015 <u>6///1</u> 78082 882// 555 10210=
現在	例 降水指示符 $i_R = 4$ (6 群を第 1 節に含まない) 47678 <u>4</u> 1/70 80618 10185 20180 39999 40181 51015 78082 882// 555 10210=